

臓器障害における cell free DNA 測定意義と急性血液浄化の効果

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日～2023 年 3 月 31 日までの間に当院集中治療室で血漿交換療法が必要と判断され施行された患者のうち特に重症と判断された方

2. 研究目的・方法

近年細胞障害に伴い放出される cell free DNA(cfDNA)が疾患の重症度や予後との関連性があるとされています。今回の研究の目的はいくつかの重症疾患において cfDNA が上昇しているかどうか確認することと、血漿交換療法後にその値に変化があったかを確認することです。

方法としては通常診療の範疇で得た採血検体の残血を用いキットでの測定を行い、診療情報と合わせて解析を行います。

研究実施期間:研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日

利用を開始する予定日:2024 年 3 月 22 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:年齢、性別、病歴、採血データ、予後 等

試料:血液

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

秋田大学医学部附属病院 高度救命救急センター 鈴木悠也(研究責任者)

〒010-8543 秋田市広面字蓮沼 44-2

TEL:018-884-6301(平日9:00～17:00)